

学 生 便 覧

— 履修と学生生活のてびき —

令和6年度入学者用

山形大学理学部

7. 「教育の基礎的理解に関する科目等」の修得について

第2表の「大学において修得することを必要とする最低単位数」の「教育の基礎的理解に関する科目等」の単位のうち、必修科目とその最低修得単位数は、第6表のとおりである。下表に基づき、中学校の免許状を取得しようとする場合は31単位（数学、理科共通）以上、高等学校の免許状を取得しようとする場合は27単位（数学、理科共通）以上を修得しなければならない。

第6表

教育の基礎的理解に関する科目等	授業科目	単位数	開講年次	免許状に必要な最低修得単位数	
				中学校教諭一種免許状	高等学校教諭一種免許状
教育の基礎的理解に関する科目	教育原論	2	2	2	2
	教職論	2	2	2	2
	教育社会学	2	/	2	2
	教育経営学	2			
	発達心理学	2	/	2	2
	学習心理学	2			
	特別支援教育総論	2	2	2	2
	教育課程編成論	2	3	2	2
道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目	道徳教育の理論と実践	2	3	2	
	総合的な学習の時間論	2	3	2	2
	特別活動論	2	3	2	2
	教育方法・技術（情報通信技術を活用した教育の理論及び方法を含む。）	2	2	2	2
	生徒指導・進路指導	2	3	2	2
	教育相談	2	3	2	2
教育実習	教育実践実習事前・事後指導（中・高）	1	3・4	1	1
	教育実践実習事前・事後指導（中）	1	3・4	1	
	教育実践実習事前・事後指導（高）	1	2・3		1
	教育実践基礎実習（中）	1	3	1	
	教育実践実習B	3	4	3	
	教育実践実習C	2	3		2
教職実践演習	教職実践演習（中学校・高等学校）	2	4	2	2
大学が独自に設定する科目	サイエンスコミュニケーターA	2	3		

- (注) 1) 開講期は、授業時間割表により確認すること。
 2) 教育実践実習は、取得しようとする免許の校種により、履修する科目が異なる。
 「教育実践実習B」：中学校の免許のみ又は中学校及び高等学校の免許を取得する場合。
 「教育実践実習C」：高等学校の免許のみを取得する場合。
 3) 教育実践実習の実施の詳細は、別に指示する。
 4) 「教育実践実習事前・事後指導」は、必修科目である。
 5) 卒業要件への算入については、「IV 履修要項」の「2-2 基盤専門教育科目の卒業要件と履修方法」（P9～10）を参照すること